

# NEWS

## 第1回「国会議員と語る会」開催

- ・日 時：令和3年12月3日（金）午後6時
- ・場 所：名古屋国際会議場 141・142会議室  
（名古屋市熱田区）
- ・参加者：31名

愛知県産業資源循環協会政治連盟（永井良一会長）は、第1回「国会議員と語る会」を開催しました。

当日は、自由民主党「産業・資源循環議員連盟」所属の衆議院議員 工藤彰三氏、衆議院議員 今枝宗一郎氏がご臨席され、衆議院議員 池田佳隆氏は柿沼秘書様、参議院議員 酒井庸行氏は鈴木秘書様、参議院議員 片山さつき氏は大竹秘書様が代理出席されるとともに、議連へ推薦手続き中の衆議院議員 石井 拓氏も出席されました。



開会挨拶をする  
永井会長

開会の挨拶で永井会長は「平成4年2月に『愛知県産業廃棄物政治連盟』の名称で設立されましたが、令和3年1月1日から母体となる協会の名称が改称されたことから、同年3月に開催

しました当政治連盟総会において、名称や会費等の規約を見直したことを契機に、さらに活動を活発化させていこうとしているところです。本日の『国会議員と語る会』もその活動活性化の一貫として行うもので、当政治連盟として初めて開催させていただくものでございます。本日は産業廃棄物処理業を発展させて行く上で課題等となっている4つの事項について、国会議員の皆様方と意見交換させていただき、課題の解消につなげていければと考えております。また、今後本日のような政治的な活動は重要であると考えておりますので、国会議員の皆様方や政治連盟の会員の皆様方には引き続きご理解、ご支援を賜りますようお願い致しまして、私からの挨拶とさせていただきます。」と述べました。

ご臨席の議員の方々の挨拶では、楽しい話を交えたプロフィールが述べられ、工藤氏は永井会長と旧知の仲であるとのことで、会場が明るいムードに包まれました。



工藤衆議院議員

意見交換は、事前に4つのテーマ（下記記載）を議員の方々に提出してありましたので、テーマごとに協会役員の4名（①伊藤泰雄常任理事 ②中野兼司副会長 ③山本浩也理事 ④永井良一会長）が要望と要旨を伝え、



今枝衆議院議員

2名の議員の方が質問に対しての見解を述べました。

普段、議員の方と直接話せる機会が少ないこともあり、参加者からは業務に関わる熱い想いが発せられ、議員の方からは産業廃棄物処理産業に対して前向きな姿勢で応えられ、初回とは思えぬ充実した実り多き会となりました。

### ・テーマ

- ① プラスチック資源循環促進法における産業廃棄物処理業者の位置付けについて
- ② 新型コロナウイルスに係る感染性廃棄物の取扱いについて
- ③ 災害廃棄物を迅速に処理するための制度改正について
- ④ 「産業資源の循環的な利用を促進するための産業廃棄物処理産業の振興に関する法律案（振興法案）」の法制化について

